

令和5年度第9回(第250回)隠岐の島町教育委員会会議録

1. 開 催 日 時 令和5年12月26日午前9時30分

2. 開 催 場 所 隠岐の島町役場 3階 303会議室

3. 出 席 委 員 教育長 野津 浩一
教育委員 山下 豊範
教育委員 常角 敏
教育委員 谷田 一子
教育委員 藤野 雅栄

4. 欠 席 委 員 なし

5. その他の出席者 総務学校教育課長 金井 和昭
社会教育課長 中村 恒一
中央公民館長 田中 拳
総務学校教育課長補佐 大上 達也

6. 開 会 宣 言 事務局職員が出席者及び資料の確認をした後、教育長は開会を宣言した。

7. 教育長報告要旨 教育長は前回の教育委員会の会議から本日までの主な事項を報告した。
－報告要旨－

○ 12月22日、県民会館で教育長会議が開かれた。これは、県の教育委員会が主催する会議に市町村の全教育長がリモートも含めて集まる会議で、教職員の働き方改革、共同メッセージに関する会合というのがあった。この共同メッセージの内容については、会議が終了後の報告事項の中で説明する。島根県は働き方改革に取り組むため、保護者や地域にもお願いしながらPRするというのが狙いで、共同メッセージを宣言した。

○ 12月5日、隠岐の教育長だけを集めて、ふるさと教育についてのことについて意見交換をした。これも会議終了後の報告のところで説明をする。

8. 議 事

【報告第1号】 隠岐の島町離島留学学生寮建設(建築第1期)工事請負契約に関する意見について

○ 報告第1号の「隠岐の島町離島留学学生寮建設(建築第1期)工事請負契約に関する意見について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－説明要旨－

（金井総務学校教育課長） 12月25日、離島留学制度建設（建築第1期）工事について、入札した。1社辞退の届出があり、応札は4社が行った。契約金額2387万円で、株式会社渡辺工務店が落札した。入札結果報告書のとおりである。報告は以上です。

－質疑応答－

（常角教育委員） 財源についてはどうなっているか。

（金井総務学校教育課長） 国土交通省の離島活性化交付金事業を活用している。補助率は1/2で残りは一般財源である。

（常角教育委員） 本来、県事業であると思うが、その事業に対して一般財源を半分使う事に違和感がある。それと、先日隠岐高校の会に出席して、清明寮の問題もあるとのこと。まだまだ、先のことが不透明なことではあるが。

（金井総務学校教育課長） 教育委員会、町の総務課、地域振興課、商工観光課と協議して話し合いを進めてきた。隠岐高校については、必要な支援があれば考えていくが、来年4月の入学者数もこれから見込みが立つ状況である。水産高校は、地域からも、後援会からも要望もあった。高校も考え方の基本を持って、また町を動かすような要素で積み上げてきた経緯がある。

－審議結果－

○ 審議の後、報告第1号について、全員の挙手により承認した。

【議第1号】 隠岐の島町がんばれ島のキッズ島外遠征事業補助金交付要綱の一部改正について

○ 議第1号の「隠岐の島町がんばれ島のキッズ島外遠征事業補助金交付要綱の一部改正について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－説明要旨－

（中村社会教育課長） 離島に住む子供たちの渡航費を助成する事業です。令和4年度、指導者の方も支援するようにした。今後国体のことで、強化選手、また島根県の各競技団体選抜の場合に実際、指導者が連れて行くことは少ない。実際には個別に選抜され、保護者が引率する大多数である。対象を、小中学生の引率者1名、家族等の保護者についても対象となるように要綱の改正をする。

－質疑応答－

（山下教育委員） 期間は国体終了までか。

（中村社会教育課長） 国体終了に限らず、継続して実施していきたい。

（山下教育委員） どのくらいの予算を見込んでいるか。

（中村社会教育課長） 先日の12月補正予算に計上している。

（山下教育委員） 金曜日からは遠征に出て学校に生徒がいらない。果たして町がどれだけ負担してあげればよいか。選抜に関しては個々の判断なので補助する必要性を感じない。

（野津教育長） 子育て支援のところもある。県としては強化目的で選抜を立ち上げている。応援してきたいので、補正して対応している。

（山下教育委員） 隠岐の中では経験できないこともあるので、島外遠征に行くことはメリットもあるのは理解している。補助金があるから遠征に行くのか。遠征があるから補助金があるのか。島外遠征が増えれば島の経済も少なからず打撃を受ける。

（野津教育長） そういう考えもあるは理解できる。

(谷田教育委員) 経済的負担でスポーツの選択肢が限られる家庭もあるので、こういう補助は必要。柔道の事例もあり、隠岐から出ていくのではなく、隠岐に来る事例もある。

(中村社会教育課長) この事業については船の渡航費を補助するだけであり、補助額は僅かである。

(山下教育委員) 島外からチームを呼んで事業を実施した時に補助を頂ける制度があれば良い。本土に行かないと経験できないのではなく、隠岐でも経験できるということを考えてほしい。

－ 審議結果 －

○ 審議の後、全員の挙手により議第1号について、原案のとおり議決した。

【議第2号】 隠岐の島町離島留学生学生寮建設(電気)工事の計画について

○ 議第2号の「隠岐の島町離島留学生学生寮建設(電気)工事の計画について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

(金井総務学校教育課長) 工事の概要については電気工事一式となっている。工事費については記載の通り。工期が、令和6年2月上旬契約、完了を令和7年2月下旬で計画を考えている。今ある寄宿舍の手前のところ駐輪場の横を建設予定地としている。舎室を全部で15室1部屋2名、2人部屋で合計30名が入れる建物となる。令和6年度になると、建築の第2期工事、機械設備工事の方も実施する。工事に入るにあたり川沿いの支障となる立木の伐採が完了していることも報告する。

－ 質疑応答 －

(谷田教育委員) 桜の木が綺麗だった。移設等の考えはないか。

(金井総務学校教育課長) 大変申し訳ないが既に伐採してしまっている。

(常角教育委員) 電気工事については、この予算で次年度も実施するという事ですね。

(金井総務学校教育課長) 前回の教育委員会の会議で審議頂いた繰越明許で5年度、6年度実施するものです。

(常角教育委員) 供用開始は令和7年4月の計画で良いか。

(金井総務学校教育課長) はい。令和7年4月供用開始の予定です。

－ 審議結果 －

○ 審議の後、全員の挙手により議第2号について、原案のとおり議決した。

【議第3号】 都万目の民家保存修理工事の計画について

○ 議第3号の「都万目の民家保存修理工事の計画について」、事務局職員の説明の後、審議を求めた。

－ 説明要旨 －

(中村社会教育課長) 前回の教育委員会会議の中で補正を上げた都万目の民家保存修理工事について資料等は前回つけたので今回はつけていない。県の予算の方の関係で、今年度前倒しである。工事の概要については、かやぶき屋根の葺き替えおよび小修理。工事費が5375万6000円。工期については、令和6年3月中旬から、令和6年8月下旬を予定している。今後繰越の補正、3月議会で本契約というような流れである。

－質疑応答－

（藤野教育委員） 都万目の民家の文化的価値がわかりませんが、茅葺屋根の古民家が価値があるという事ですか。

（中村社会教育課長） 県の重要文化財であります。

（藤野教育委員） なぜ県の重要文化財になったのか。

（中村社会教育課長） 町内では残り少ない茅葺の建物である。

（常角教育委員） 茅葺は20年に1回葺き替えしないといけない。

（山下教育委員） 全て県費ですか。

（中村社会教育課長） 1/2県予算です。

（山下教育委員） 残して、どう利用していくのか検討すべき。県からの指導はあるのか。

（中村社会教育課長） 指導はないが、県と一緒に考えていかなければならないと思っている。

（谷田教育委員） 玉若酢、佐々木家の様に活用してほしい。

（常角教育委員） 観光客についても対象としてほしいものである。

－審議結果－

○ 審議の後、全員の挙手により議第3号について、原案のとおり議決した。

9. そ の 他

【令和5年度第10回教育委員会の開催日時について】

○ 令和5年度第10回、1月の教育委員会の会議については、1月24日水曜日、午前9時30分から隠岐の島町役場会議室で開催することとした。

【議事録の確認について】

○ 令和5年度第7回教育委員会会議録について、委員全員により確認を行った。

10. 閉 会 宣 言 教育長は閉会を宣言した。

11. 閉 会 日 時 令和5年12月26日 午前10時20分

12. 会議録作成者 総務係 大上達也

署名日 令和 5年12月26日

隠岐の島町教育委員会 教育長 野津 浩一